

## 確かな学力向上推進プラン

令和3年3月31日現在  
江戸川区立篠崎第三小学校

学力向上に向けた目標値																		
成果指標：都学力調査における到達度目標を越えた割合（本校）																		
教科	平成30年度 結果		平成31年度 目標値		平成31年度 結果		平成32年度 目標値		平成32年度 結果		平成33年度 目標値		平成33年度 結果		平成34年度 目標値		平成34年度 結果	
国語	20問	10%	18問	25%	18問	25%	問	30%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
社会	22問	26%	18問	35%	18問	35%	問	40%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
算数	31問	2%	26問	5%	26問	44%	問	50%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
理科	20問	37%	19問	25%	19問	26%	問	30%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習 ・東京ベーシックドリルの活用	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習 ・＜算数科＞習熟度別指導充実 ・東京ベーシックドリルの活用	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習 ・＜算数科＞習熟度別指導充実 ・東京ベーシックドリルの活用	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習 ・＜算数科＞習熟度別指導充実 ・東京ベーシックドリルの活用	・朝読書・読書科活動の充実 ・計算・漢字ドリルの復習 ・＜算数科＞習熟度別指導充実 ・東京ベーシックドリルの活用	・都学力調査・全国学力調査の平均点越え
論点2 学習規律の徹底	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習のめあてを明確にし、振り返る活動を取り入れた指導と評価の一体化を図る。	・学習満足度100%
論点3 生活習慣の確立	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・「篠三小のきまり」の徹底 ・生活リズムカードの活用（年間3回）	・早寝・早起き・朝ごはん等の生活リズム定着度100%
論点4 家庭学習の指導の充実	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習週間の定着（学年×10の家庭学習） ・年間3回の家庭学習週間	・家庭学習定着度100%
論点5 言語に関する指導の充実	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・各教科におけるペアや小グループでの「話し合い」「学び合い」「発表」等の学習活動の設定	・話し合い活動等の定着100%
論点6 教員の学習指導力向上	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・校内研究授業の実践と検証 ・区小教研等の積極的な参加	・学力調査における肯定的な児童の回答100%

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>2人組（少人数）での対話で、共感的に話を聞く。葉のまとまりを意識した音読ぼを繰り返す。「てにをは」の意識。語彙力を増やすための辞書引きの活用。視写の機会。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>4人組で、根拠をもった意見の交換。情景や思いを考えながら読む。（音読）いろいろな言葉で、自分の気持ちや考えの表現。自分の考えや意見を表現する言葉を探す練習。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>他者の意見に対し、根拠をもった自分の考えを述べる。さまざまな種類の文章の音読や朗読をする。100マス作文などを繰り返す、短く文を書く練習。読書活動を充実させる。</li> </ul>	
社会						
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数に親しみ、数の概念を理解する。</li> <li>具体物の操作、図をかき、説明する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>伴って変わる2つの数量をみつけ、表に整理しきまりをとらえ、式やグラフに表す。「変わり方」「折れ線グラフ」</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>2つの数量関係を調べる見方考え方を身に付ける。「比」「比例 反比例」</li> </ul>	
理科			<ul style="list-style-type: none"> <li>「わたしたちの江戸川区」を活用した授業の実施</li> <li>日本、東京、江戸川の地域とそのようすの理解</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の国々と日本の特徴、人々の関わり方の理解</li> </ul>	
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な地域に出かけ、地域の人々とかかわりを持ち、さまざまな場所やものを調べたり、利用したりする活動の実施「まちたんけん」</li> </ul>					
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>【歌唱】身体表現を取り入れて楽しくのびのび歌う。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>【歌唱】斉唱から部分二部合唱に移行し、二部合唱につながる発声を身に付けさせる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>【歌唱】思いや意図をもって歌えるようにする。二部合唱の楽しさを知るようにする。</li> </ul>	
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を楽しくつくり、自分たちの作品や身の回りの作品を楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの作品の鑑賞を鑑賞し、表現する方法を理解する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの作品、参考作品を鑑賞し表現する力を高める。</li> </ul>	
家庭					<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な作品作り（手縫い・ミシン等）を通して、用具の特徴、安全な取り扱いの習得。</li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動に親しむための取組活動</li> <li>グループ遊び、ボール遊び</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上、運動能力の向上</li> <li>陸上競技・ボール運動等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上、運動能力の向上</li> <li>陸上競技・ボール運動等</li> </ul>	